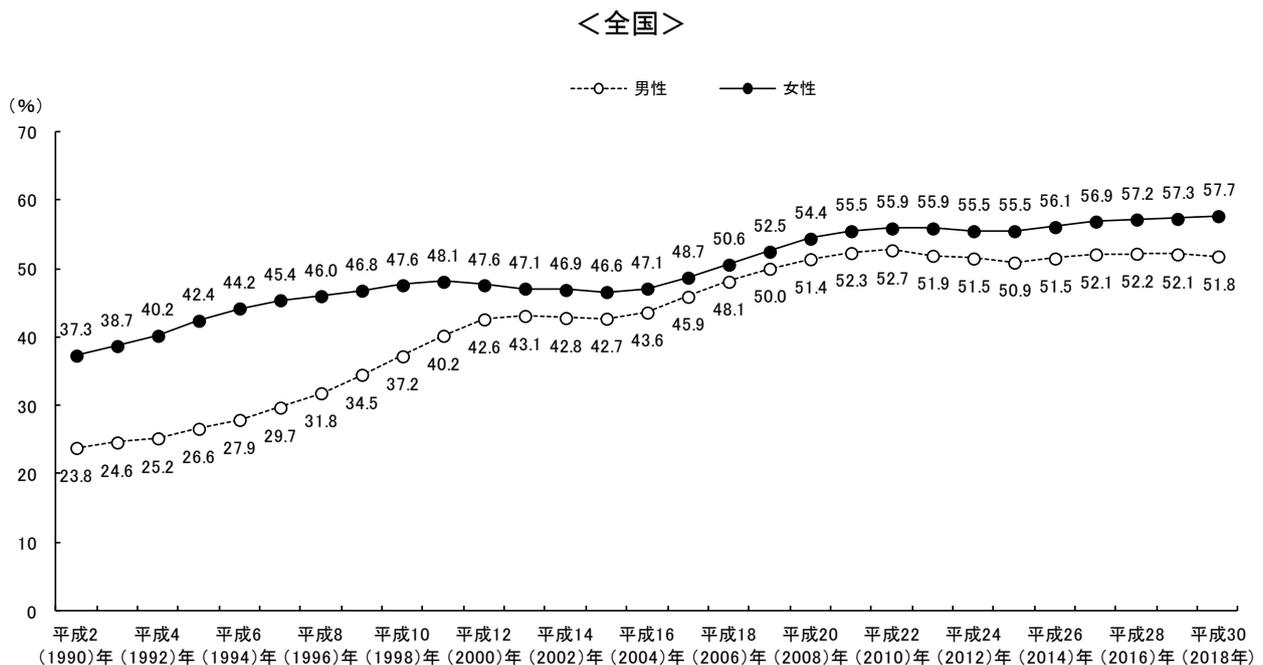
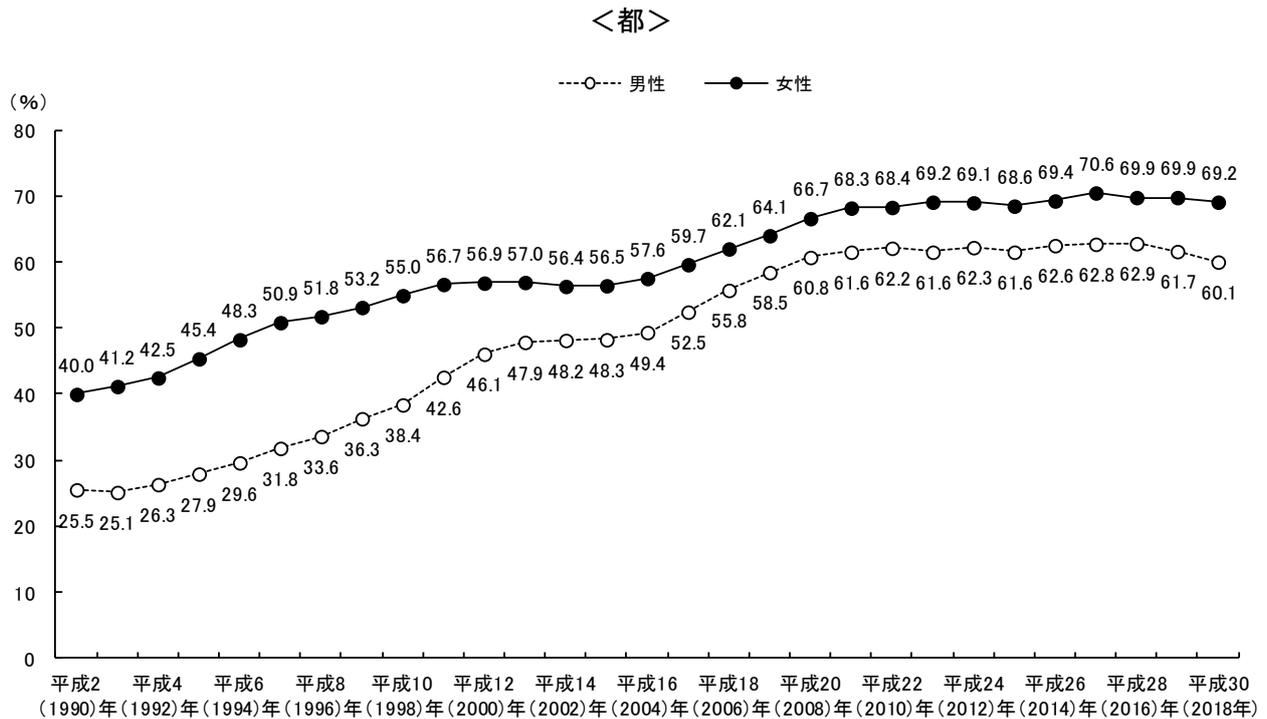


I-4 若者のキャリア教育の推進

1. 大学進学率の推移

大学・短期大学への進学率は都・全国ともに女性が男性を上回っている。平成30（2018）年の都の女性の大学・短期大学への進学率は69.2%で、全国を11.5ポイント上回っている。男性では60.1%であり、全国を8.3ポイント上回っている。

図表 I-4-1 大学（学部）・短期大学（本科）への進学率（過年度高卒者を含む）の推移（都・全国）



資料：文部科学省「平成30年度学校基本調査」

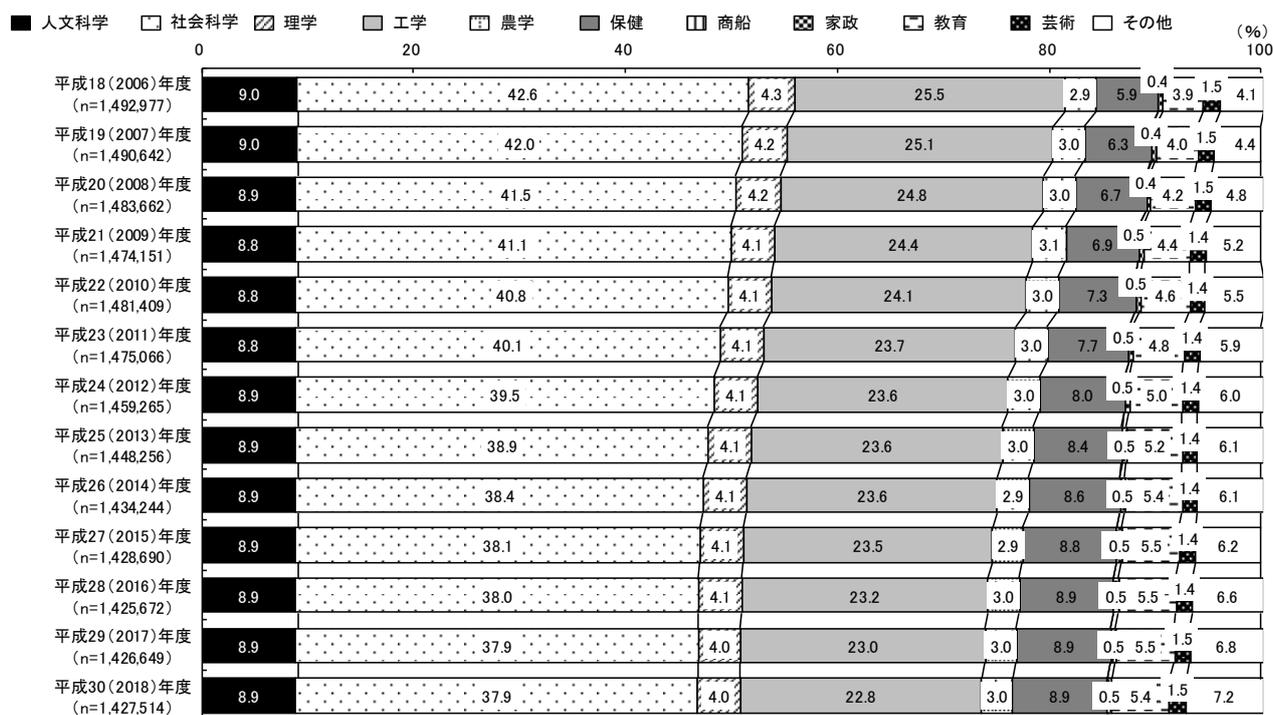
# I 働く場における女性の活躍

## 2. 大学生の学部別構成

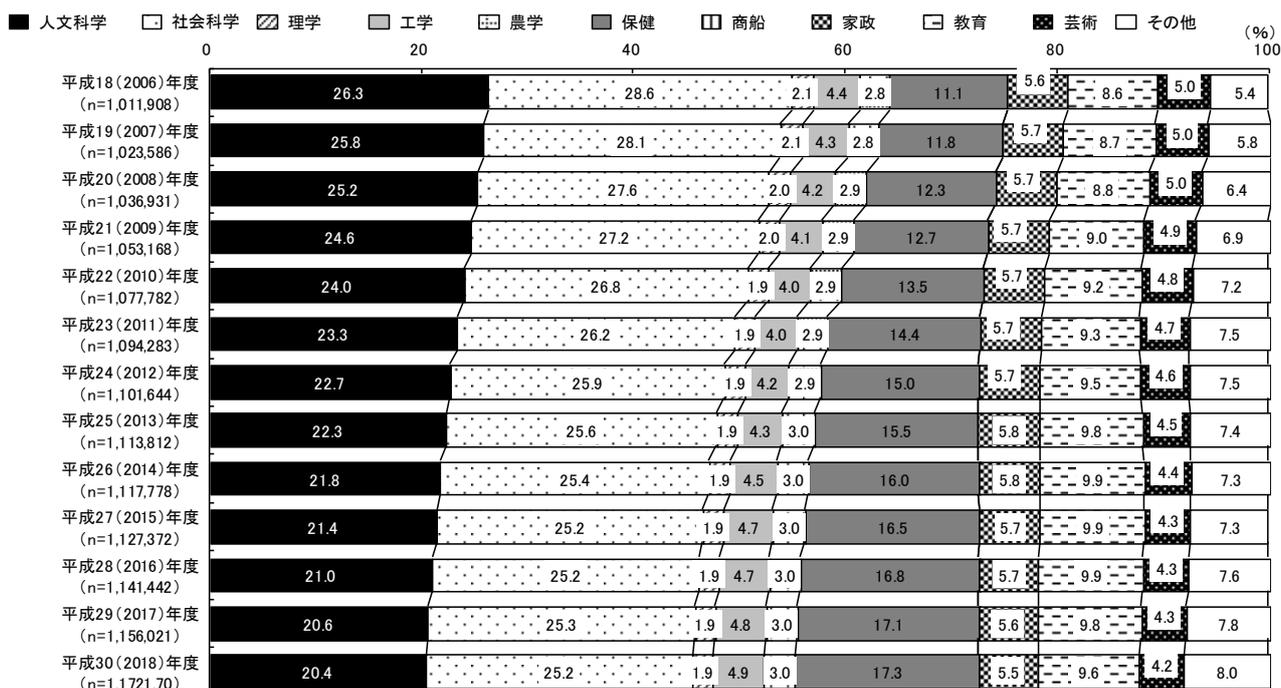
大学生の学部別構成比の推移をみると、男子学生では社会科学 37.9%、工学 22.8%、人文科学と保健が 8.9%である。女子学生では社会科学 25.2%、人文科学 20.4%、保健 17.3%となっている。平成 18（2006）年以降、男子学生、女子学生とも保健・教育が増加傾向にある。

図表 I-4-2 大学生の学部別構成比の推移（全国）

<男子学生>



<女子学生>



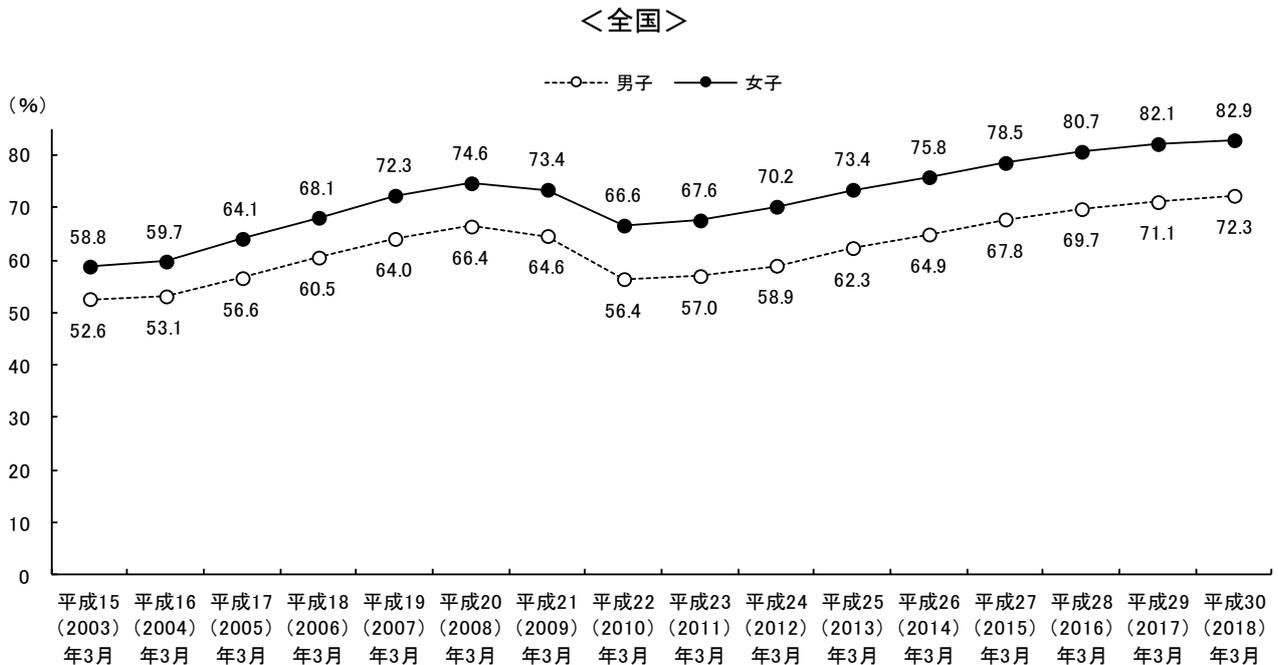
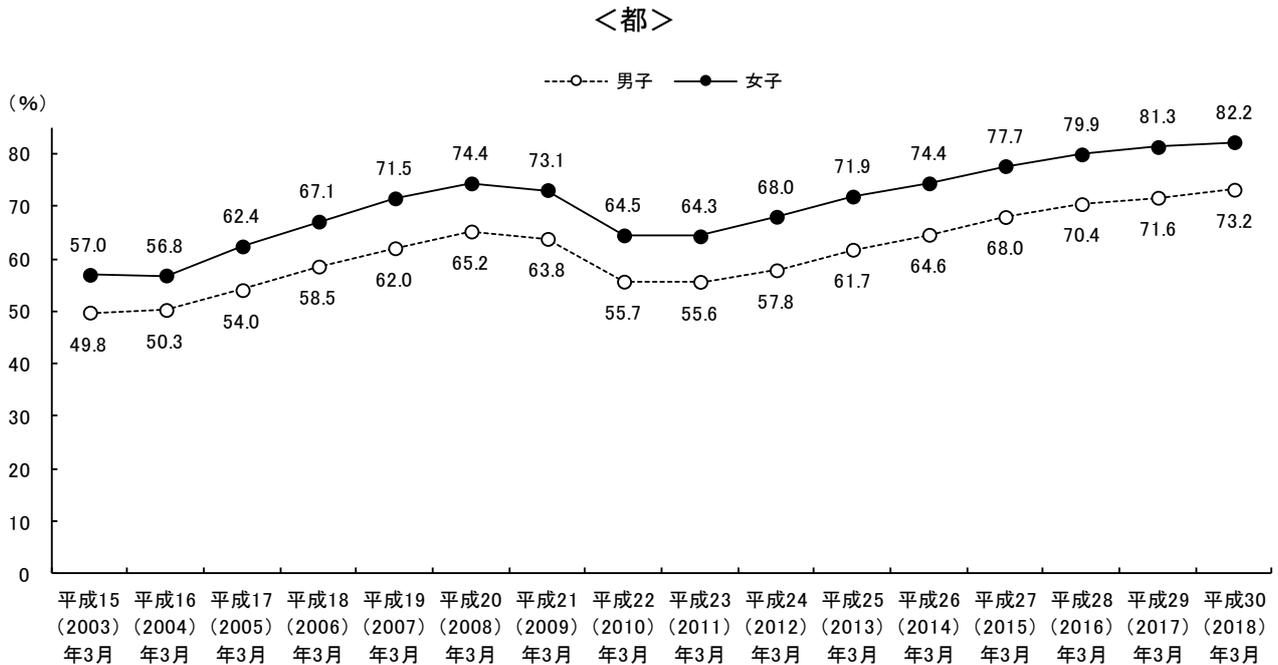
注：各年度5月1日現在

資料：文部科学省「平成30年度学校基本調査」

3. 大学生の就職率

平成 30 (2018) 年 3 月に大学を卒業した学生のうち就職した者の割合は、都で男子 73.2%、女子 82.2%である。平成 15 (2003) 年以降、都・全国とも一貫して女子学生の就職率が男子を上回っている。

図表 I - 4 - 3 大学卒業者に占める就職者の割合 (都・全国)



資料：文部科学省「平成 30 年度学校基本調査」